令和７年度市民生活実感調査　主な御意見

政策分野名	主な御意見
環境	・地球温暖化が進行して行く中、人々が安全で緑に囲まれ、生きがいを持って生活できる豊かな街となるよう、先見の明を持った行政政策を進めてほしい。
人権・男女共同参画	・男女格差や外国にルーツを持つ人々、LGBTQ +の人々、障害のある人々など、社会的弱者の支援や差別、格差の解消をできる限り早く実現するための制度の確立、マジョリティの人々の意識を変えるための学びの機会や広報などを積極的に行ってほしい。
市民生活とコミュニティ	・コロナ前よりご近所さんとのコミュニケーションなど関わりが減った気がします。前みたいに行事が充実した地域になったらいいなと少し思います。
市民生活の安全	・治安が少し悪くなってきていると感じており、子供が安全で安心して暮らせる地域にしていってほしい。
文化	・文化財をちゃんと保護していくべき。 ・京都文化を継承する環境を整えてほしい 。
スポーツ	・スケート場等の運動設備を充実させていただきたい。
産業・商業	・もっと企業が儲かる事をしてほしい。 ・シャッター街の活用を積極的に進めてほしい
観光	・オーバーツーリズム対策をすべき。 ・観光も大事だが、地元住民の暮らしにも気を配ってほしい。
農林業	・野生動物が住宅地に下りてきて田畑に被害が出ており、早期に対策してほしい。
大学	・学生がそのまま暮らせるまちづくりが遅れている。
国際	・国際的で活気があること、魅力をますことで人は集まる。
子ども・若者支援	・子育て世代に優しい街になってほしい。
障害者福祉	・障がい者が将来的に安心して生活できる支援を希望する。
地域福祉	・福祉を充実してほしい。
健康長寿	・健康長寿になるように、地域でもっと活発に色々体験出来たらいい。

保健衛生・医療	・高齢者が安心して暮らせる医療体制を拡充してほしい。
学校教育	・京都市は教育に力を入れてきた歴史がある。それを市民にもっと広報して、京都市で子育てしたいと思う人を増やしてほしい。
生涯学習	・図書館の予算を増やしてほしい。古い本を処分するのはやめてほしい。
危機管理・防災・減災	・災害時に頼れる市政にしてほしい。
歩くまち	・自転車のマナー向上に一層注力してほしい。
土地・空間利用と都市機能配置	・市内、郊外のそれぞれの地域の特性を活かした取り組みを進めてほしい。
景観	・京都の良さ、景観を長く残し伝統を重んじながら市政を進めてほしい。
建築物	・京町家を改修し残していくことに力を入れ、古き良き街並みをずっと保っていってほしい。
住宅	・居住するのに適切な価格帯の住居を十分供給してほしい。
道と公園・緑	・街中の公園のトイレを清潔な物に改築してほしい。 ・ぼこぼこの道路は危ないので早く整備してほしい。
消防・救急	・地震で火災が多発したときの対応を検討してほしい。
くらしの水	・上水道の点検補修はぜひ優先度をあげて進めてほしい。
その他	・財政を健全化してほしい。 ・税金の無駄遣いをしないでほしい。 ・住民税等の税金が高い。 ・住みやすいまちにしてほしい。